



## かみの毛は何でできているの

### かみの毛は、細胞やたんぱく質でできている

人間の体は、60兆もの、非常に小さな細胞というものが集まってできています。ですから、人間の体の一部であるかみの毛も、やはり、細胞やたんぱく質でできているのです。かみの毛は、頭の皮ふの中にかくれている、かみの毛の、根元の毛根でつくられており、毛根で次々とつくられたかみの毛が、下からどんどのびてくるのです。

### かみの毛は3つの層からできている

かみの毛は細胞でできていますが、細かく見ると、3つの層からできていることがわかります。いちばん外側はキューティクルとよばれており、ケラチンというかたい細胞でできています。次の真ん中の層もケラチンでできていますが、ここにはメラニン色素（色のつぶ）という、かみの毛の色を黒くする、色のもとをふくんでいます。最後に、かみの毛のいちばん中心にあるのが「ずい質」です。ここは、ケラチンを少しだけふくむ細胞からできています。このように、かみの毛はいくつかの層に分かれています。すべて細胞でできているのです。（監修・保志 宏）

